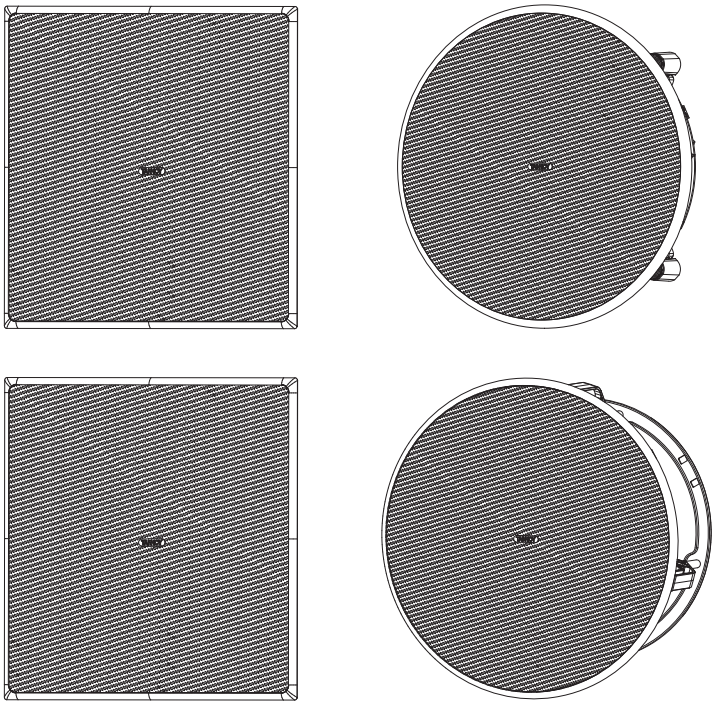
クイックスタートガイド

JP



QCI 6DC
High-Performance 6" Dual Concentric In-Ceiling Loudspeaker for Installation Applications

PCI 6DC
Premium 6" Dual Concentric In-Ceiling Loudspeaker for Installation Applications

PCI 6DC LP
Premium Low Profile 6" Dual Concentric In-Ceiling Loudspeaker for Installation Applications

V 1.0

TANNOY

JP 安全にお使いいただくために

CAUTION
RISK OF ELECTRIC SHOCK!
DO NOT OPEN!
ATTENTION
RISQUE D'ÉLECTROCUTION !
NE PAS OUVRIR !

注意
感電の.恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル（¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキングプラグケーブル）を使用してください。

注意
火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

注意
このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

注意
取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。

2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。

4. 指示に従ってください。

5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ(三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグにはニ本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地（アース）が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

JP

前書き

このタンノイ高性能天井スピーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品範囲は、妥協のない信頼性を備えた並外れた音質を必要とする高レベルの音楽および音声強化アプリケーションに適しています。

特徴

QCI 6DC

- 天井設置用途向け高性能スピーカー
- Tannoy Omnimagnet テクノロジーを搭載した 6 インチデュアル同心ドライバー
- 指向性を改善するためのトーラスオジーブ導波路
- ハイエクスカーションを備えたグラスファイバーコーン、ハイパワーハンドリング用のラバーサラウンド
- 連続 70 ワット、ピーク電力 280 ワット
- 目立たない設置のための非常に薄いベゼル

PCI 6DC

- 天井設置用途向けのプレミアム高解像度スピーカー
- Tannoy の点光源の一定の指向性を備えた 6" デュアル同心ドライバー
- 個別の双方向設計では達成できない広範囲のカバレッジにわたってスムーズで均一な周波数応答を実現するチューリップ導波管
- ブルーケブラー* コーン、ハイエクスカーション、ハイパワーハンドリング用のラバーサラウンド
- カスタマイズされたパフォーマンス設定のための 3 ウェイ可変高周波レベルスイッチ
- 連続 70 ワット、ピーク電力 280 ワット

PCI 6DC LP

- 天井設置用途向けのプレミアム高解像度スピーカー
- 狭いスペースの状況から優れたサウンドを提供する薄型シャーシ設計
- Tannoy Omnimagnet テクノロジーを搭載した 6 インチデュアル同心ドライバー
- 指向性を改善するためのトーラスオジーブ導波路
- ブルーケブラー* コーン、ハイエクスカーション、ハイパワーハンドリング用のラバーサラウンド
- カスタマイズされたパフォーマンス設定のための 3 ウェイ可変高周波レベルスイッチ
- 連続 70 ワット、ピーク電力 280 ワット

共通の機能：
• 目立たない設置のための非常に薄いベゼル • 用途の広い用途向けの円形および正方形のバッフルとグリルが含まれています • 低音性能と耐久性のある用途を改善するための剛性シャーシ • 簡単な設置のための統合構造 • セミマットホワイト仕上げはあらゆる環境に目立たないようにフィットします • 粉体塗装 UV 耐性穴あき防塵付きスチールメッシュグリル • カスタム塗装用の取り外し可能なグリル • 自動調心クランプ取り付けシステム • オプションの Tannoy ロゴグリルバッジが含まれています

JP

開梱

すべての Tannoy 製品および付属品は、梱包する前に注意深く検査されます。開梱後、輸送中に損傷が発生していないことを確認するために製品を検査してください。万が一損傷が発生した場合は、すぐに販売店に通知し、輸送用カートンを保管してください。販売店から、故障したユニットを検査のために返送するように求められる場合があります。

安全上の注意

一部の地域の建設規則では、バックアップサポートのセキュリティを提供するために、スピーカーを天井に固定する2番目の方法を使用する必要があります。二次サポートラインは、製品の背面から天井のソースポイントに接続する必要があります。お住まいの地域の関連する建設コードを参照してください。

パワードライバーを使用して製品を取り付ける場合は、適切なトルクレベル設定を使用して、締めすぎや天井材またはクランプの損傷を防ぐことが不可欠です。

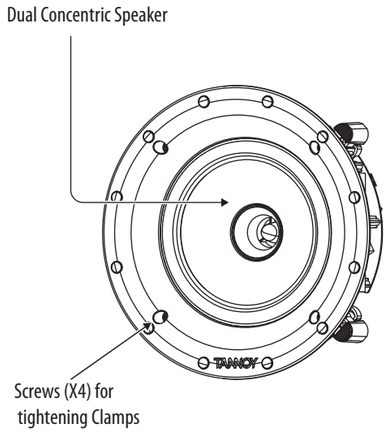
推奨トルク設定： 1.5 Nm 。

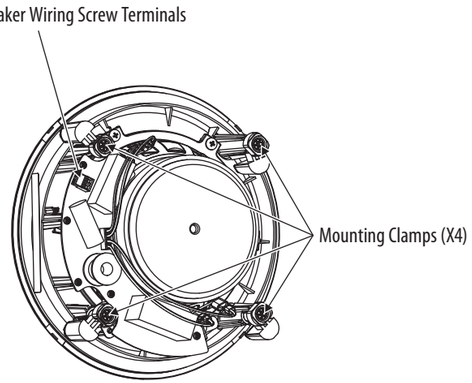
Tannoy は、これらのスピーカーの不適切な設置によって生じたいかなる損害についても責任を負いません。

JP

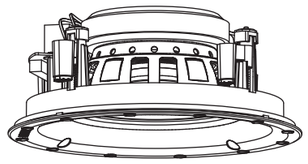
製品の機能の識別

QCI 6DC

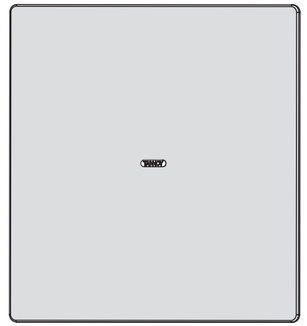




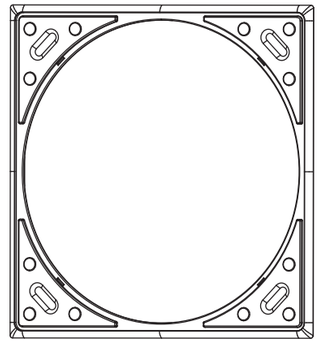
Speaker Assembly



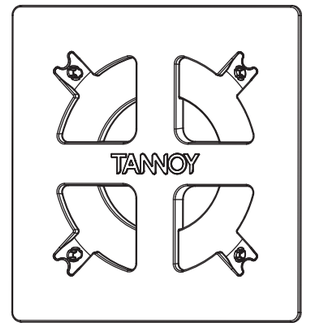
付属品



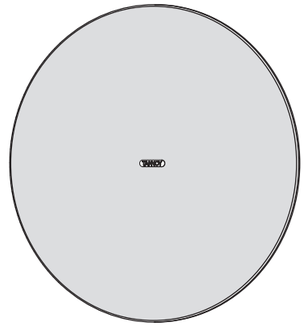
Square Grille



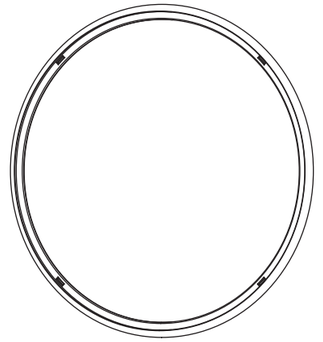
Square Baffle for Square Grille



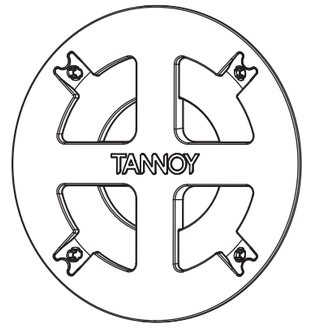
Paint Mask for Square Baffle



Circular Grille



Circular Baffle for Circular Grille



Paint Mask for Circular Baffle

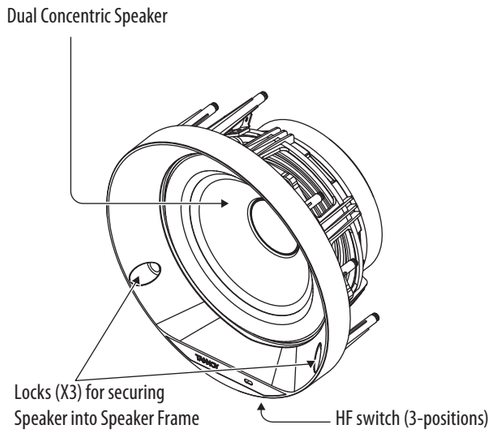


Cutout Installation Template

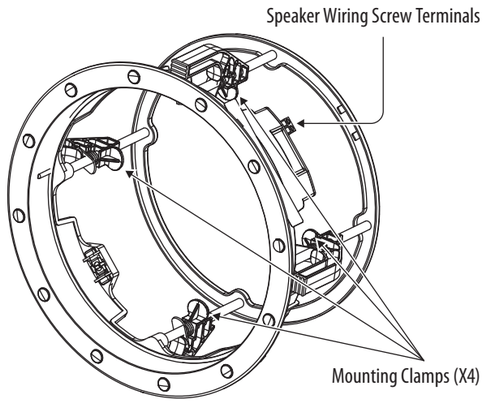
JP

製品の機能の識別

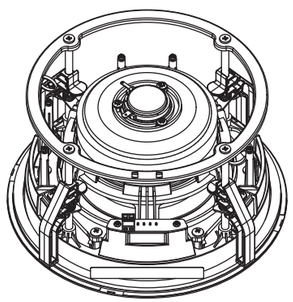
PCI 6DC



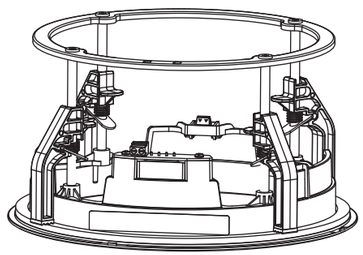
Speaker Assembly



Speaker Frame

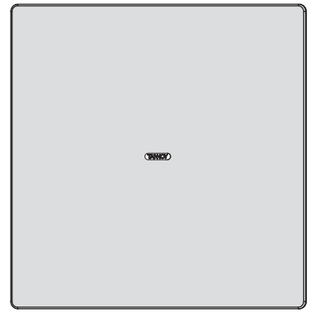


Speaker and Frame Assembly

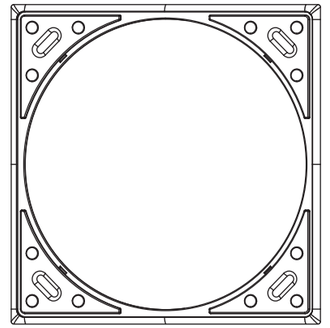


Speaker Frame Rear View

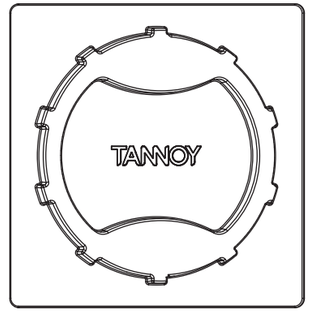
付属品



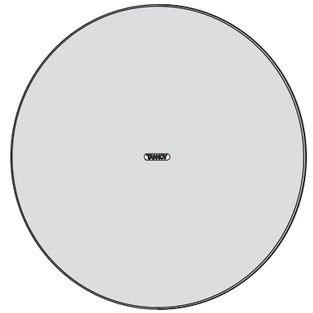
Square Grille



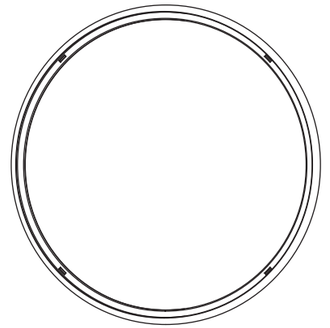
Square Baffle for Square Grille



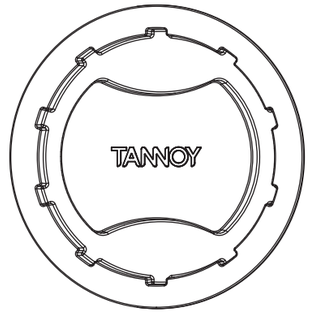
Paint Mask for Square Baffle



Circular Grille



Circular Baffle for Circular Grille



Paint Mask for Circular Baffle

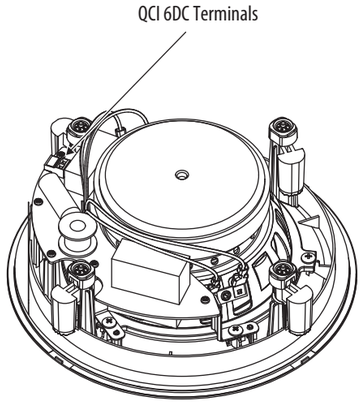


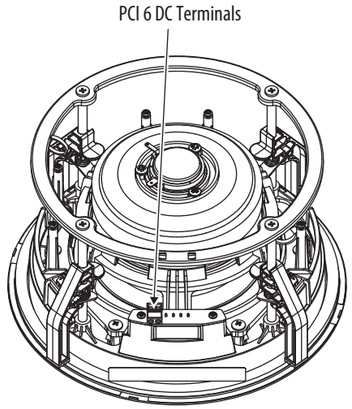
Cutout Installation Template

配線とセットアップ

端子接続

1. **警告**: スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、アンプのスイッチがオフになっていることを確認してください。
2. アンプの電源を入れる前に、すべての接続が安全であり、極性が正しいことを再確認してください。
3. **注意**: このシリーズのスピーカーごとに、スピーカーの配線を接続する前に、正しい正方形または円形のバッフルを取り付ける必要があります。(バッフルは後ろから取り付けているため、バッフルの取り付け中はスピーカーワイヤーを接続できません。)
4. 各スピーカーの背面にある 2 つのネジ留め式端子には、プラス (+) とマイナス (-) のラベルが付いています。これらはそれぞれ、オーディオパワーアンプのプラス (+) およびマイナス (-) 出力端子に接続します。
5. 1つの導体の外側の保護層を約 8 mm (¼") はがし、内側のコアをねじって、漂遊ワイヤからの短絡を防ぎます。正しい極性が維持されていることを確認しながら、コアをネジ留め式端子に挿入します。これを繰り返します。両方のスピーカーワイヤー。2 本のネジを締めてしっかりと接続します。
6. QCI 6DC のネジ留め式端子は、スピーカーの背面にあります。PCI 6DC および PCI 6DC LP のネジ留め式端子は、スピーカーフレームにあります。PCI 6DC および PCI 6DC LP フレームは、事前に取り付けて配線し、スピーカーアセンブリを後の段階で追加することができます。





JP

インストール

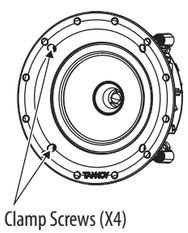
QCI 6DC

1. **警告：** スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、アンプのスイッチがオフになっていることを確認してください。
2. 以下の手順では、乾式壁/石膏ボードを使用した一般的なスタッド天井または壁へのスピーカーの取り付けについて説明します。
3. スタッドファインダーを使用して、スピーカーに適した取り付け位置を見つけます。
   警告：選択したカットアウト位置に、電力線、他のケーブル、または上下水道、ガス管などの配管がないことを確認してください。また、クランプ機構が干渉することなく動作できるように、最も近い壁の間柱から十分に離れていることを確認してください。
4. 付属の切り抜きテンプレートをガイドとして使用し、乾式壁/石膏ボードに円形の穴を切り取ります。穴から破片を取り除きます。天井のざわめきを防ぐために、穴の内側の局所領域に適切な接着剤を使用して、乾式壁を間柱と根太にシールします。

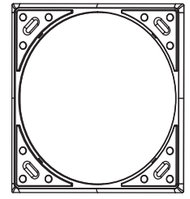


Cutout Installation Template

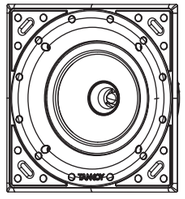
5. スピーカーワイヤーをアンプからこの場所まで配線し、接続に十分なたるみを残します。
6. 四角いスピーカーグリルを使用するには、まずスピーカーの前面からアクセスできる 4 本のネジを外して、取り付けクランプを邪魔にならない場所に移動します。両面テープのストリップから裏紙をはがし、スピーカーを付属の四角いバッフルに押し込みます。



Clamp Screws (X4)

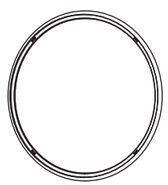


Square Baffle

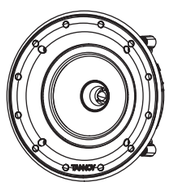


Square Baffle and Speaker

7. 円形スピーカーグリルを使用する場合は、代わりに付属の円形バッフルを取り付けてください。



Circular Baffle

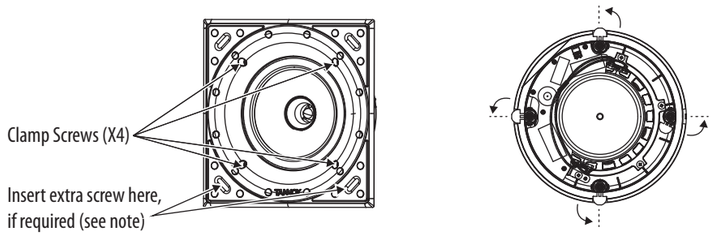


Circular Baffle and Speaker

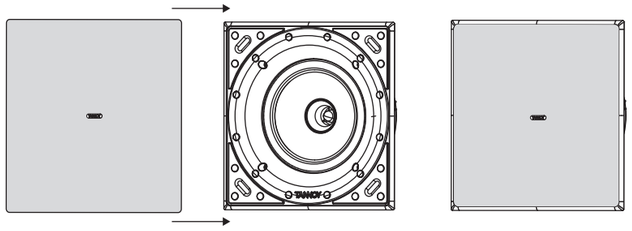
8. 前のページの情報に従って、パワーアンプからスピーカー端子にスピーカーワイヤーを接続します。極性が正しいこと、およびプラス線とマイナス線がしっかりと正しく接続されていることを確認してください。
9. クランプがすべて静止位置にあることを確認してから、スピーカー/バッフルアセンブリを壁の切り欠き穴に押し込み、スピーカーワイヤーが引っ掛かっていないことを確認します。

10. 4 つのクランプすべてがスピーカーを所定の位置に保持するまで、スピーカーの前面からアクセスできる 4 本のネジを締めます。ネジを締めると、クランプは残りの位置から回転して乾式壁/石膏ボードに固定されます。

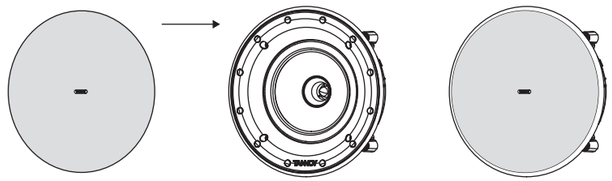
    注意： 取り付け後、正方形のバッフルが乾式壁に平らに押し付けられない場合は、バッフルの各コーナーの楕円形のくぼみに長さ ½ インチのネジを挿入し、バッフルが乾式壁に平らになるまで手で締めます。



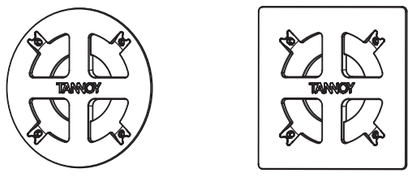
11. 四角いバッフルに押し込んで四角いグリルを取り付けます。小さな磁石がそれを所定の位置に保持します。



12. または、円形のバッフルに押し込んで円形のグリルを取り付けます。小さな磁石がそれを所定の位置に保持します。



13. グリルは、スピーカーバッフルに取り付ける前に、装飾に合わせて塗装することができます。
14. 塗装時にスピーカーコーンを保護するために、付属の正方形または円形のマスクを使用してください。



Painting Masks in Place

JP

インストール

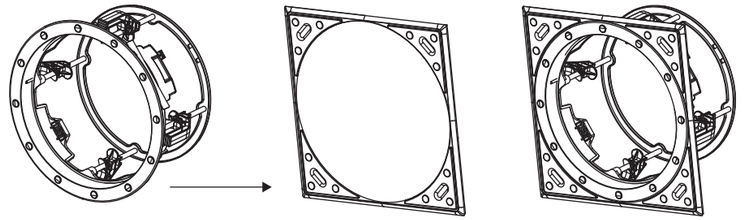
PCI 6DC および PCI 6DC LP

1. **警告：** スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、アンプのスイッチがオフになっていることを確認してください。
2. 以下の手順では、乾式壁/石膏ボードを使用した一般的なスタッド天井へのスピーカーの取り付けについて説明します。PCI 6DC および PCI 6DC LP スピーカーフレームを取り付けて配線すると、スピーカーアセンブリを後で追加できます。
3. スタッドファインダーを使用して、スピーカーに適した取り付け位置を見つけます。
   警告： 選択した切り欠きの場所に、電力線、他のケーブル、または上下水道、ガス管などの配管がないことを確認してください。また、クランプ機構が干渉することなく動作できるように、最も近い壁の間柱から十分に離れていることを確認してください。
4. 付属の切り抜きテンプレートをガイドとして使用し、乾式壁/石膏ボードに円形の穴を切り取ります。穴から破片を取り除きます。天井のざわめきを防ぐために、穴の内側の局所領域に適切な接着剤を使用して、乾式壁を間柱と根太にシールします。



Cutout Installation Template

5. スピーカーワイヤーをアンプからこの場所まで配線し、接続に十分なたるみを残します。
6. スクエアスピーカーグリルを使用するには、最初に、以下の手順 9 で説明するように、取り付けクランプを邪魔にならない場所に移動します。両面テープの裏紙をはがし、スピーカーフレームを付属の四角いバッフルに押し込みます。



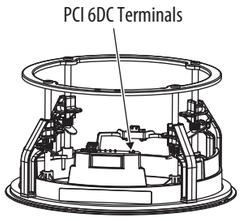
Speaker Frame **Square Baffle** **Speaker Frame with Square Baffle**

7. 円形スピーカーグリルを使用するには、代わりにスピーカーフレームを付属の円形バッフルに押し込みます。

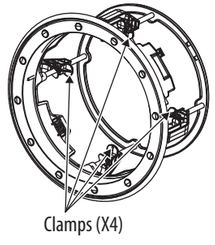


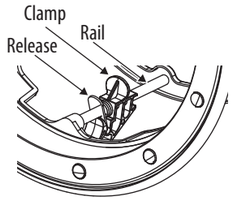
Speaker Frame **Circular Baffle** **Speaker Frame with Circular Baffle**

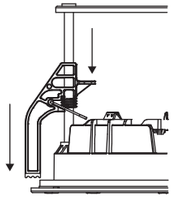
8. 前のページの情報に従って、パワーアンプからスピーカーフレームのスピーカー端子にスピーカーワイヤーを接続します。極性が正しいこと、およびプラス線とマイナス線がしっかりと正しく接続されていることを確認してください。スピーカーの配線をフレームのリアリングにタイラップで固定して、動かないようにします。



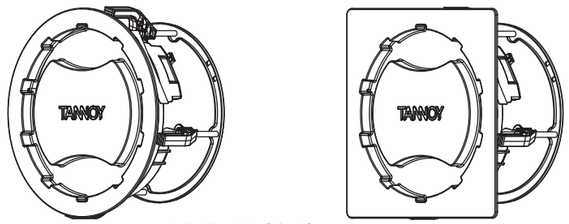
9. スピーカーフレームを切り欠き穴に慎重に押し込み、スピーカーワイヤーが挟まれないようにします。フレームの内側に手を伸ばし、クランプを外側に回転させ、クランプをレール上で前方に引いて、スピーカーフレームを乾式壁/石膏ボードに固定します。スピーカーフレームを穴から取り外すには、リリースタブを押して、クランプを押し戻します。





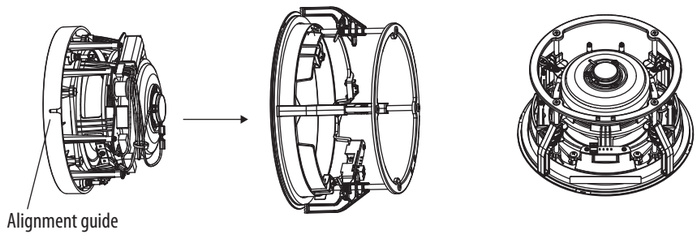


10. 塗装時にスピーカーコーンを保護するために、付属の正方形または円形のマスクを使用してください。



11. グリルは個別に塗装できます。

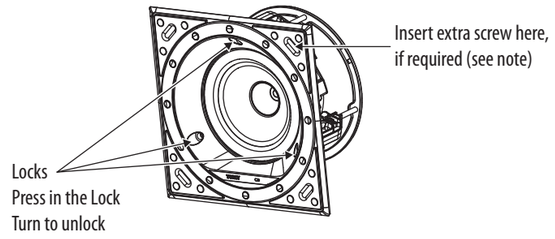
12. スピーカーを取り付けられたスピーカーフレームに取り付けるには、スピーカーのコネクタをスピーカーフレームの対応するコネクタに合わせます。スピーカーの外輪には、フレームの位置合わせスタブに適合する位置合わせガイドチャネルがあります。



JP

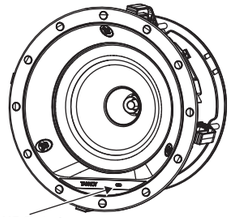
13. スピーカーをフレーム内の所定の位置にロックするには、スピーカーの前面にある 3 つのロックボタンを押し下げます。

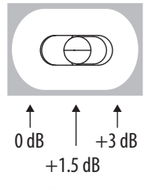
注意： 取り付け後、正方形のバッフルが乾式壁に対して平らに押し付けられない場合は、バッフルの各コーナーの楕円形のくぼみに ½" ネジを挿入し、バッフルが乾式壁に対して平らになるまで手で締めます。



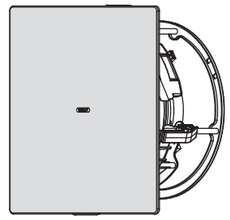
14. スピーカーフレームからスピーカーのロックを解除するには、最初にスピーカーの重量を支え、ドライバーで各ロックを半回転未満回転させます。

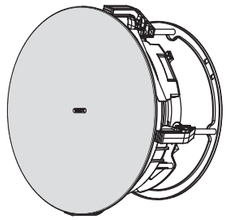
15. HF スイッチには 3 つの位置があり、0 dB はフラットです。部屋の位置や音響条件に合わせて、必要に応じて調整してください。



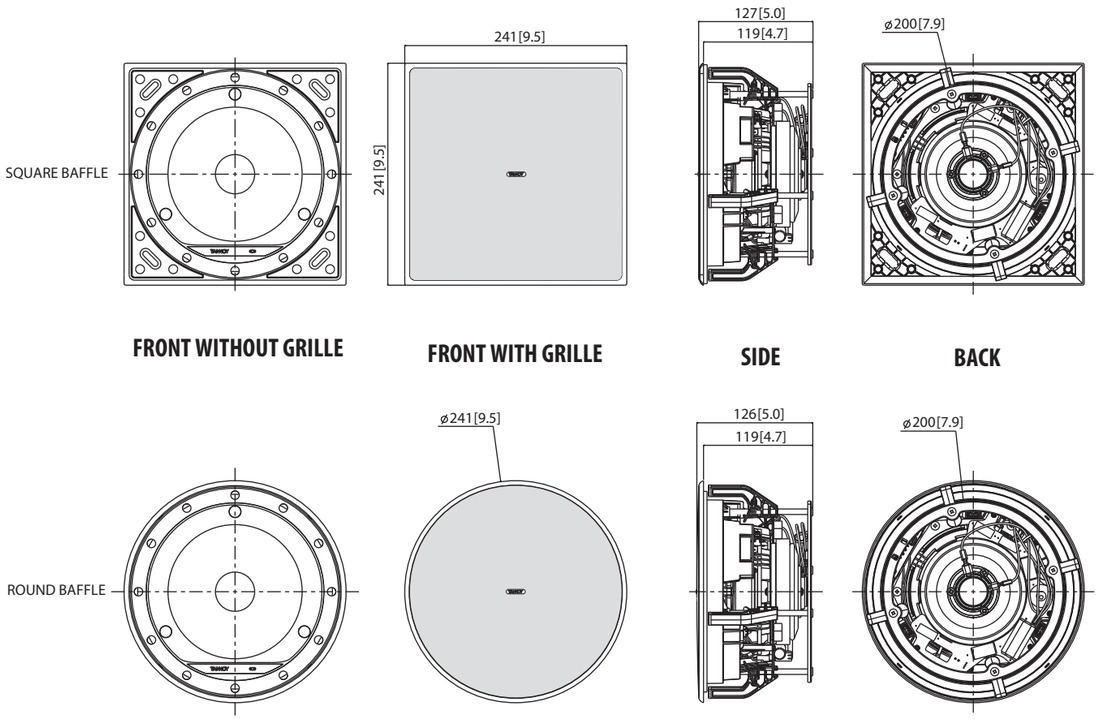


16. 四角いバッフルに押し込んで四角いグリルを取り付けます。小さな磁石がそれを所定の位置に保持します。または、円形グリルを円形バッフルに押し込んで取り付けます。





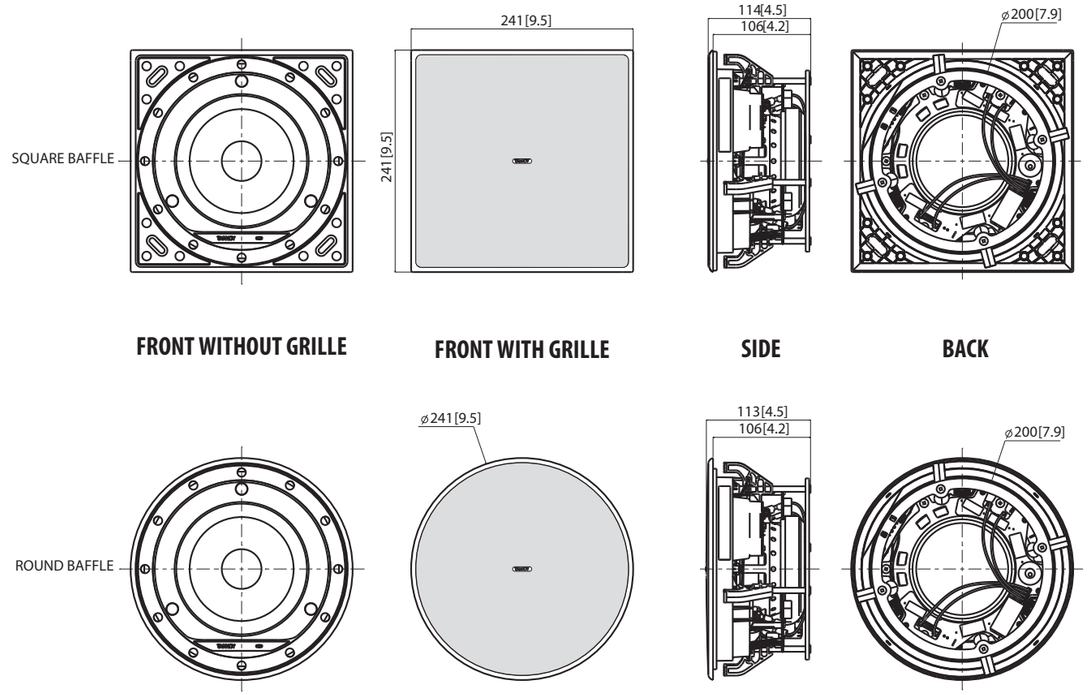
PCI 6DC の寸法



寸法は mm [インチ]です

JP

PCI 6DC LP の寸法

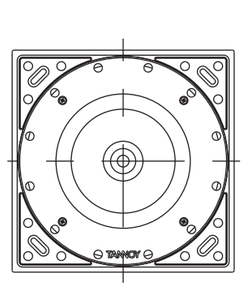


寸法はmm [インチ]です

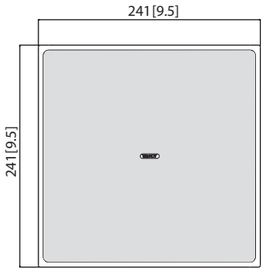
JP

QCI 6DC の寸法

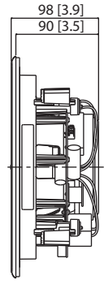
SQUARE BAFFLE



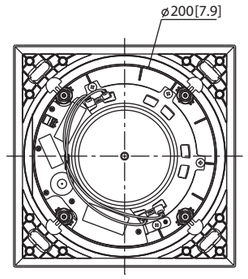
FRONT WITHOUT GRILLE



FRONT WITH GRILLE

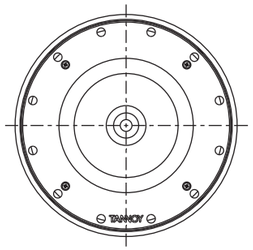


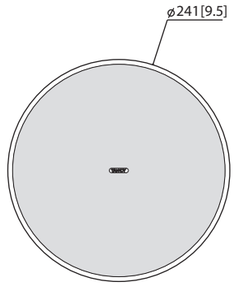
SIDE

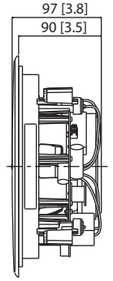


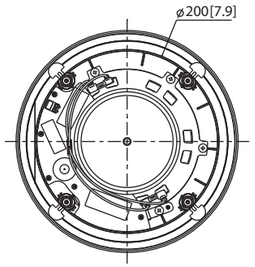
BACK

ROUND BAFFLE









Dimensions are mm [inch]

JP

技術仕様

	QCI 6DC	PCI 6DC	PCI 6DC LP
処理			
周波数応答 (±3 dB)	55 Hz – 20 kHz	50 Hz – 20 kHz	50 Hz – 20 kHz
周波数応答 (-10 dB)	35 Hz – 20 kHz	30 Hz – 20 kHz	35 Hz – 20 kHz
感度 (1 W @ 1m)	86 dB	85 dB	86 dB
公称分散	90° コニカル @ -6dB ポイント	90° コニカル @ -6dB ポイント	90° コニカル @ -6dB ポイント
パワーハンドリング (IEC)			
平均	70 W	70 W	70 W
プログラム	140 W	140 W	140 W
ピーク	280 W	280 W	280 W
推奨アンプパワー	210 W @ 8 Ω	210 W @ 8 Ω	210 W @ 8 Ω
公称インピーダンス (Lo Z)	8 Ω	8 Ω	8 Ω
定格最大 SPL (1 m、Lo Z)			
平均	104 dB	103 dB	104 dB
ピーク	110 dB	109 dB	110 dB
クロスオーバーポイント	2 kHz	1.5 kHz	2 kHz
トランスデューサー			
低周波径/材質/タイプ	165.5 mm (6")	165.5 mm (6")	165.5 mm (6")
高周波直径/材料/タイプ	25.4 mm (1")	25.4 mm (1")	25.4 mm (1")
物理的			
バック缶	(BACK CAN S) : スチール、粉体塗装付き	(BACK CAN S) : スチール、粉体塗装付き	(BACK CAN S) : スチール、粉体塗装付き
バッフル	反射負荷 UL94V-0 定格 ABS	反射負荷 UL94V-0 定格 ABS	反射負荷 UL94V-0 定格 ABS
グリル	スチール、耐候性コーティング付き	スチール、耐候性コーティング付き	スチール、耐候性コーティング付き
安全機能	該当なし	該当なし	該当なし
クランプ設計	セキュリティトグルクランプ	セキュリティトグルクランプ	セキュリティトグルクランプ
コネクタ	フェニックスコンタクト端子台	フェニックスコンタクト端子台	フェニックスコンタクト端子台
寸法			
寸法 (HxWxD)	98 x 241 x 241 mm (3.9 x 9.5 x 9.5")	127 x 241 x 241 mm (5 x 9.5 x 9.5")	114 x 241 x 241 mm (4.5 x 9.5 x 9.5")
ベゼルの寸法	241 x 241 mm (9.5 x 9.5")	241 x 241 mm (9.5 x 9.5")	241 x 241 mm (9.5 x 9.5")
取付深さ	90 mm (3.5")	119 mm (4.7")	106 mm (4.2")
穴の切り欠き寸法	202 mm (8")	202 mm (8")	202 mm (8")
正味重量	2.6kg	3.0kg	2.9kg
付属のアクセサリー	サーキュラーバッフル、スクエアバッフル、サーキュラーグリル、スクエアグリル、サーキュラーペイントマスク、スクエアペイントマスク、切り抜きテンプレート、ネジ (4 本)	サーキュラーバッフル、スクエアバッフル、サーキュラーグリル、スクエアグリル、サーキュラーペイントマスク、スクエアペイントマスク、切り抜きテンプレート、ネジ (4 本)	サーキュラーバッフル、スクエアバッフル、サーキュラーグリル、スクエアグリル、サーキュラーペイントマスク、スクエアペイントマスク、切り抜きテンプレート、ネジ (4 本)
オプションのアクセサリ	オプション 1 : バックカン オプション 2 : PMK 6"	オプション 1 : バックカン オプション 2 : PMK 6"	オプション 1 : バックカン オプション 2 : PMK 6"
梱包数量	1	1	1

Other important information

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。